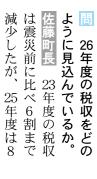
# 26年度の税収見込みは

# 町税約9億7 1 9 万円を確保



政

和

会 )

割まで回復し、 なっている。 約9億7300万円と

町民所得の総額は、震災 26年度当初賦課に係る

収入額は

と見込んでいる。 719万円は確保できる 計上している町税約9億 ることから、 前の水準まで回復してい 当初予算で

# 水産資源保全と漁業管理は

漁場環境の保全に取

ŋ 組 77

業の管理をどのように考 水産資源の保全と漁

が重要と考えている。 の管理と漁場環境の保全 佐藤町長 安定した漁業 えているか。 を続けるため、水産資源

するため、町内各漁協が 事業や漁業権連合管理委 行うアワビ・ウニの放流 つくり育てる漁業を推進

限りある資源を守り、

各地区で月に1、2回程度お年寄りが集まり、 健康体操などを行っています

> り組んでいく。 査を支援し、

## のがれき撤去などをとお アダイバーによる漁港内 員会が行う磯根資源の調 して漁場環境の保全に取 ボランティ

## 何 % か。 65歳以上の高齢者は 策を推進している。

生きがい対策の充実に努める

高齢者の生活対策は

らせる対策は。 いる高齢者が安心して暮 国民年金で生活をして

%である。 現在の高齢化率は33・4 町の4月1日

センターへの活動を支援 人クラブやシルバー人材 の在宅支援事業、また老 や要介護高齢者おむつ給 見守りネットワーク事業 て生活できる対策として 現在、 緊急通報システム等 高齢者の生きがい対 高齢者が安心し

> 努めていく。 び介護予防事業の充実に 支援、 環境づくりのため、在宅 康で安心して生活できる 今後も高齢者が毎日健 生きがい対策およ

考えては。 況は厳しいと思うが、検 は生活できない。 討委員会のようなものを 国民年金では高齢者 財政状

忍為海桑特

事業を継続・充実させて ない。現在実施している いきたい。 点では検討する段階には 鈴木健康福祉課長 現時

## その他の質問

- \*給食センターに ・NPO問題について
- ▼復興事業について ★荒神から旧タブの木 荘への道路について